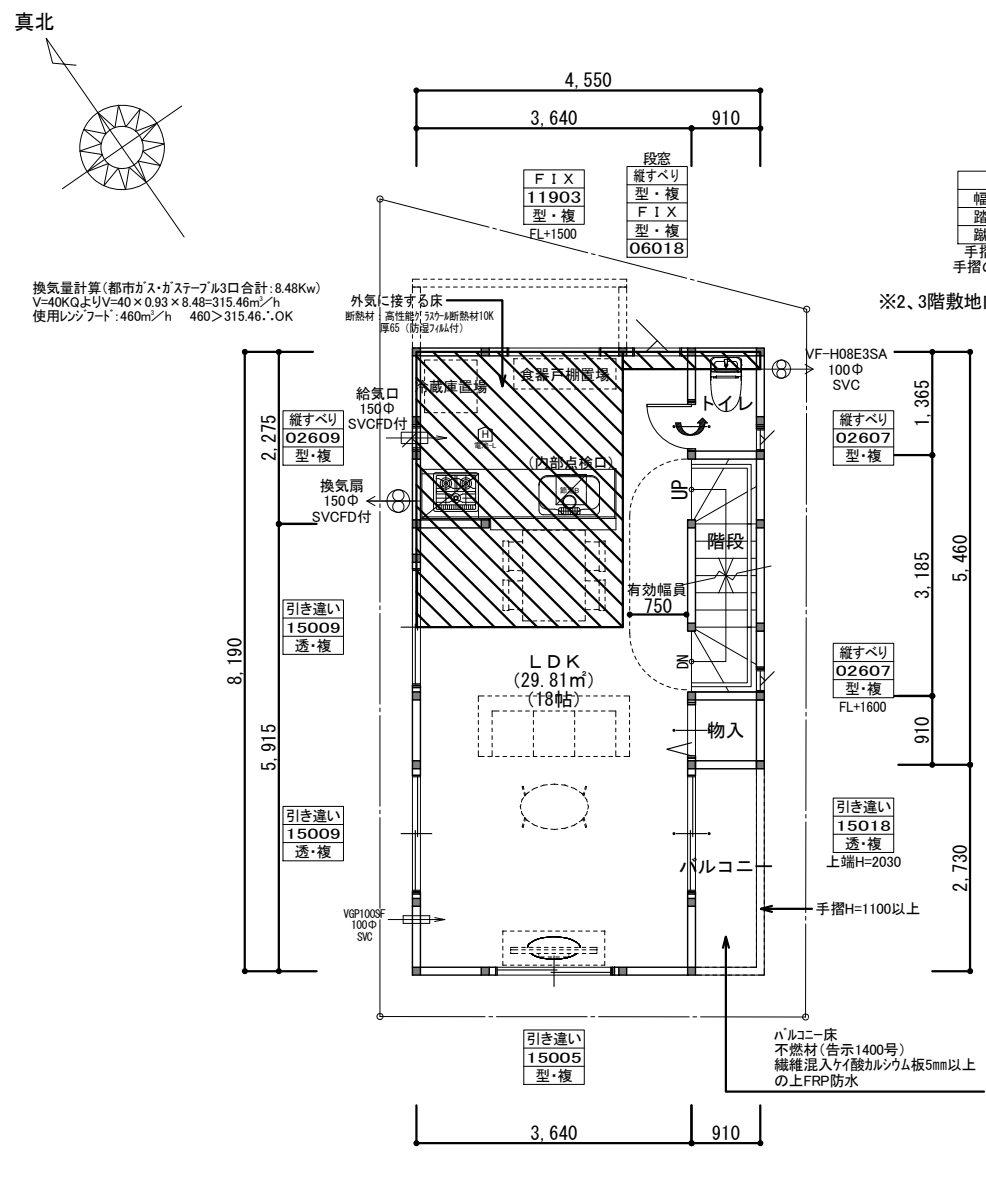
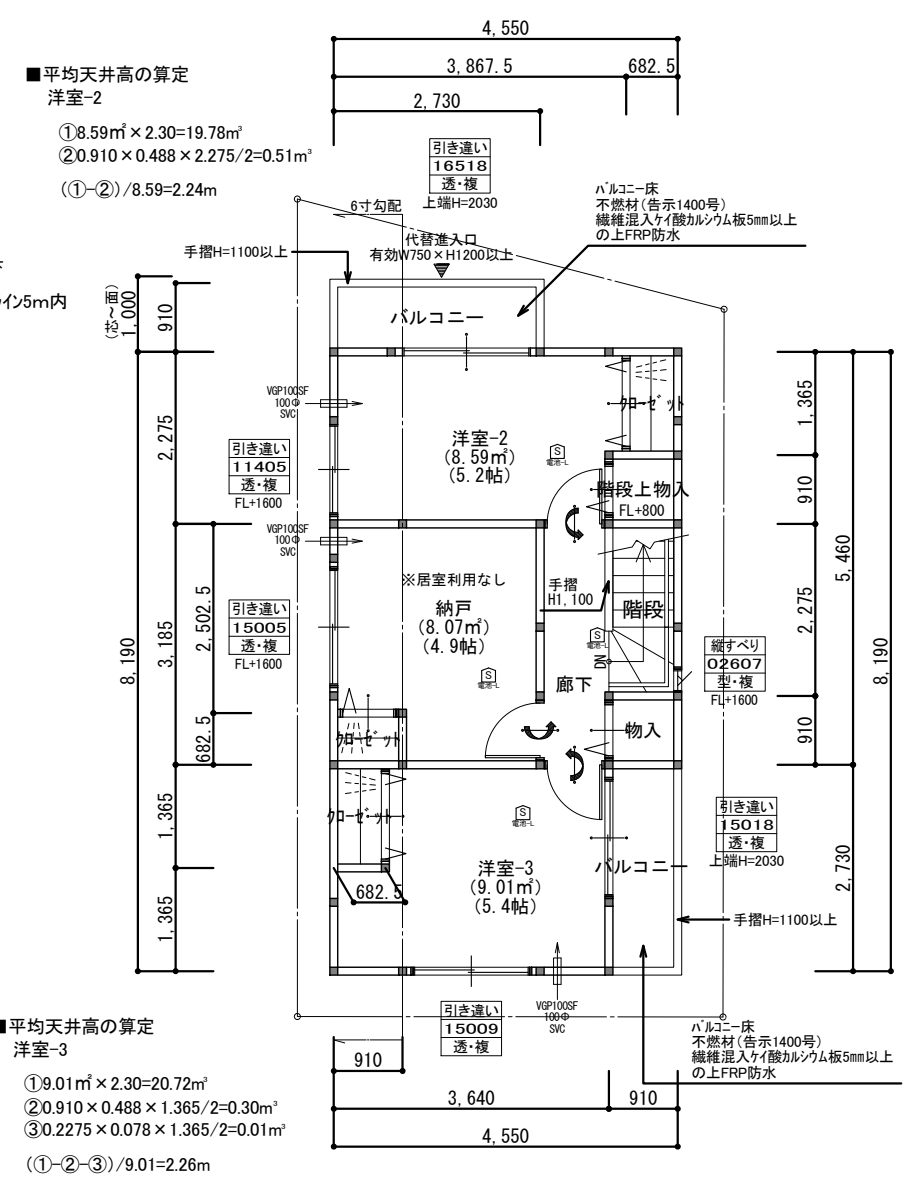


1階 平面図 S:1/100



2階 平面図 S:1/100



3階 平面図 S:1/100

■平均天井高の算定
洋室-2
①8.59m²×2.30=19.78m³
②0.910×0.488×2.275/2=0.51m³
(①-②)/8.59=2.24m

■平均天井高の算定
洋室-3
①9.01m²×2.30=20.72m³
②0.910×0.488×1.365/2=0.30m³
③0.2275×0.078×1.365/2=0.01m³
(①-②-③)/9.01=2.26m

準耐火仕様(1-2)

《外部仕上》
屋根:ガルバリウム鋼板タテ葺き(NM-8697)
外壁:窯業系サイディングt14(準耐火 QF045BE-9226)、屋内側 PBt15
軒裏:ケイ酸カルシウム板t14(防火 QF045RS-9122)
開口部:全て遮炎性能を有する防火設備
新防火設備認定取得品
《カーポート仕上》
壁:窯業系サイディングt14(準耐火 QF045BE-9226)
天井:下地・強化石膏ボード t=15(建告1358-3-2-R(1))
《内部仕上》
LDK
床:フローリング
壁:PBt15 ビニルクロス貼り(QM-9448)
天井:床の直下強化PBt15,屋根の直下強化PBt12.5ビニルクロス貼り(QM-9448)
その他
床:フローリング(和室はタタ敷き)
壁:PBt15 ビニルクロス貼り(QM-9448)
天井:床の直下強化PBt15,屋根の直下強化PBt12.5ビニルクロス貼り(QM-9448)

《特記事項》
*コンロ廻り15cm以内は、消防長が指定する有効な不燃材とする。(PBt15mm下地+不燃化粧板NM-9300)
*吊戸棚のフード側面と下部はフレキt9貼りとする。
*レンジフード内にコンセントは設置しない。
*レンジフードはステンレス製とする。(換気扇はスチール製とする。)
*ダクトを使用する場合は鋼製スパイラルダクトとしロックワール50mmを巻く。
*トップライトは網入りガラスt6.8とする。(H12建告1399号による)
*換気設備は法第28条、同施行令第20条の3に依る。
*階段には手摺を設置する。
*設備配管等の点検口を設置する。
*フラット35仕様適合すること。
*フラット35仕様による小屋裏換気措置を行う。
*その他フラット35仕様書による。
*洗面脱衣室の壁及び床は耐水性のある下地材かビニル壁紙等の防水性のある材料(2階設置は下地共)で仕上げる。
*浴室はユニットバスを使用し、床下部に断熱材を施工する。

《開口部の熱貫流率》
・玄関ドア <4.07W/m²・K以下>
金属製 断熱材充填フラッシュ構造
・その他の開口部 <4.07W/m²・K以下>
一重金属製アルミサッシ・複層ガラス(空気層12mm)

《筋交い等凡例》

- 通し柱105×105
- 管柱105×105
- 筋交い(柱二つ割)90×45
- 筋交い(柱三つ割)90×30
- 筋交い90×45 タスキ掛
- ノボハンSTP II 9mm
- 石膏ボード12.5mm以上

《24H換気凡例》

- 給気口
- 排気機
- 通気上一体(ガラリ又はアンダーカット)
- アンダーカット不可
- 換気対象外部分

※換気計画上、全体を一体の居室として検討。(一部個別検討有り)
換気設備の能力は別紙一覧表による。

《火災警報器凡例》

- けむり当番 乾電池式・露出型
- けむり当番 乾電池式・露出型(壁付)
- ねつ当番 乾電池式・露出型

防火指定	準防火	指定なし
天井断熱部	最上階	下屋
屋根断熱部	勾配天井・ルーフバルコニー・フラットルーフ	
階	面積	m ² (坪)
1階	39.33	(11.90)
2階	34.78	(10.52)
3階	34.78	(10.52)
延床面積	108.89	(32.94)
建築面積	37.26	(11.27)

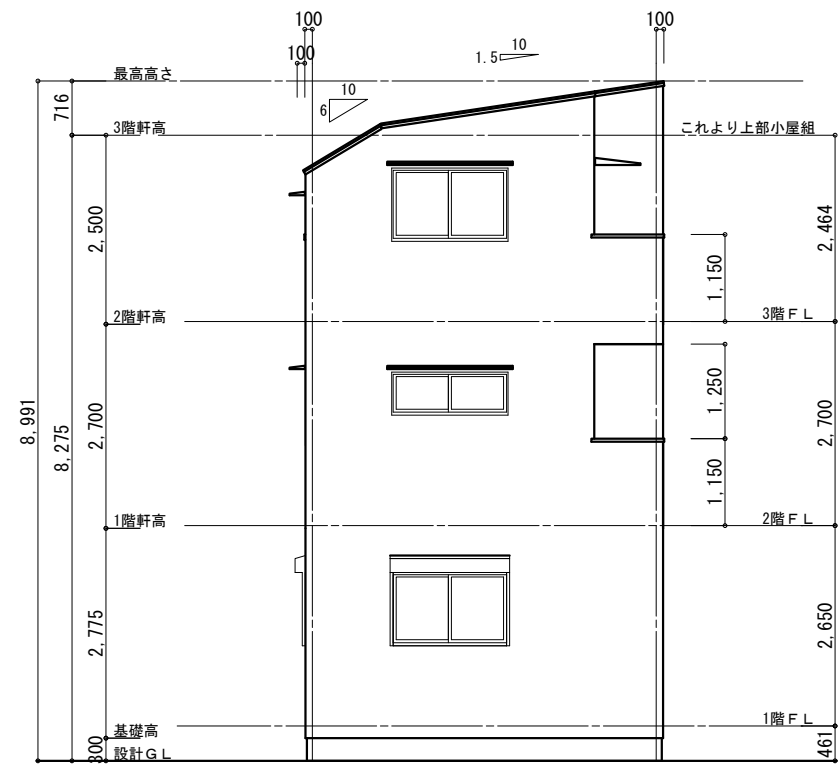
一級建築士第267729 杉村啓二

申請者名 株式会社セレクト様
申請場所 横浜市港北区新吉田東2丁目

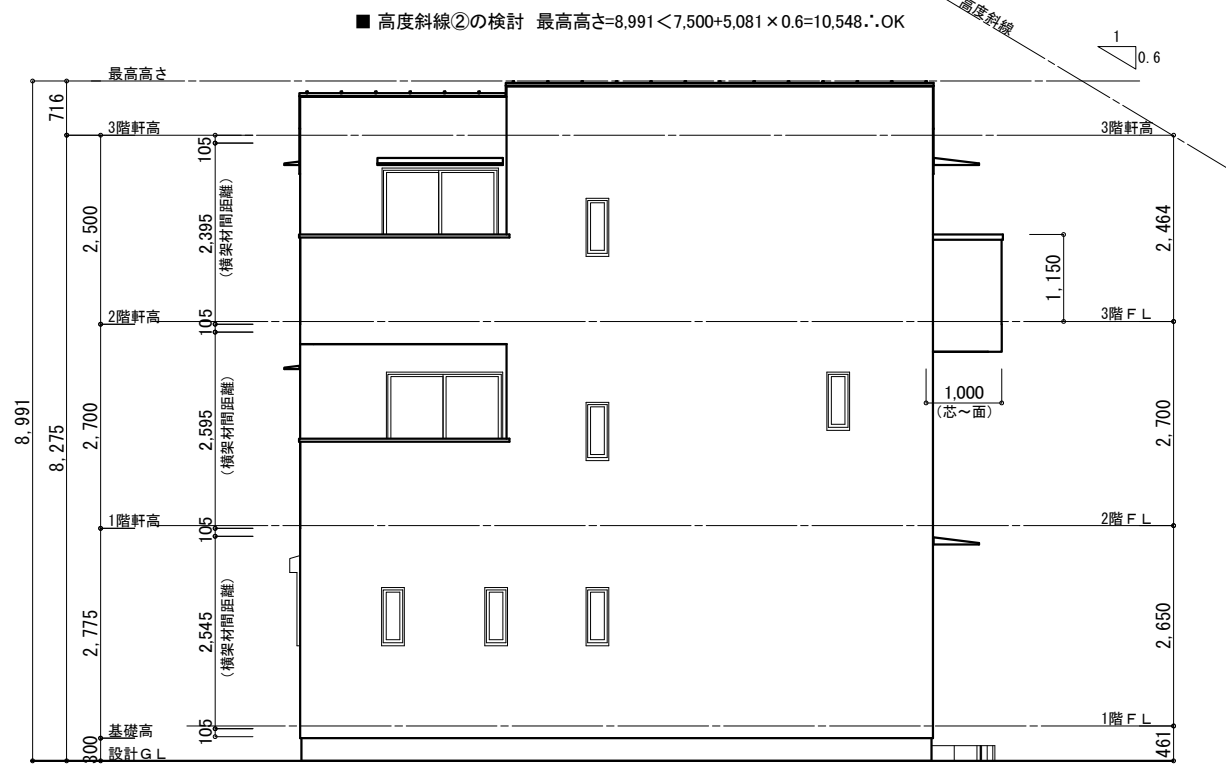
設計年月日 2022/12/19
変更年月日
営業
設計
工事
承認

Cedar Village Architecture Design Office
株式会社 シダービレッジ
一級建築士事務所登録 第15880号

工事名称 港区新吉田東2丁目B号棟 工事設計図
図面名 平面図 縮尺 1/100
図面番号 4

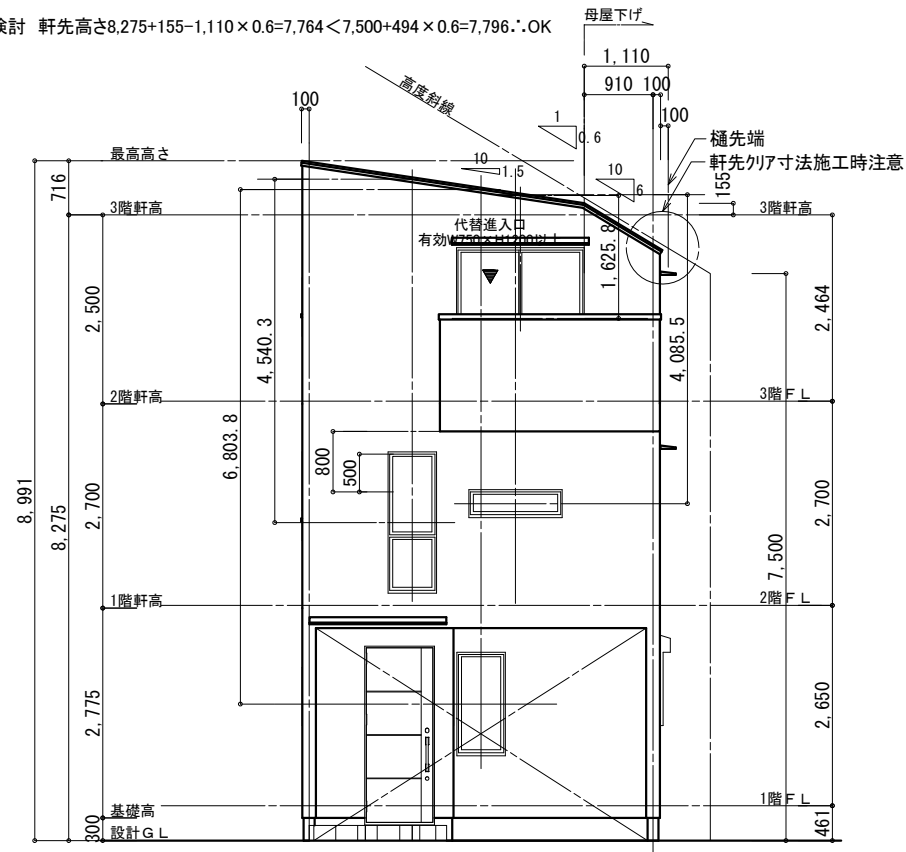


南側 立面図 S:1/100

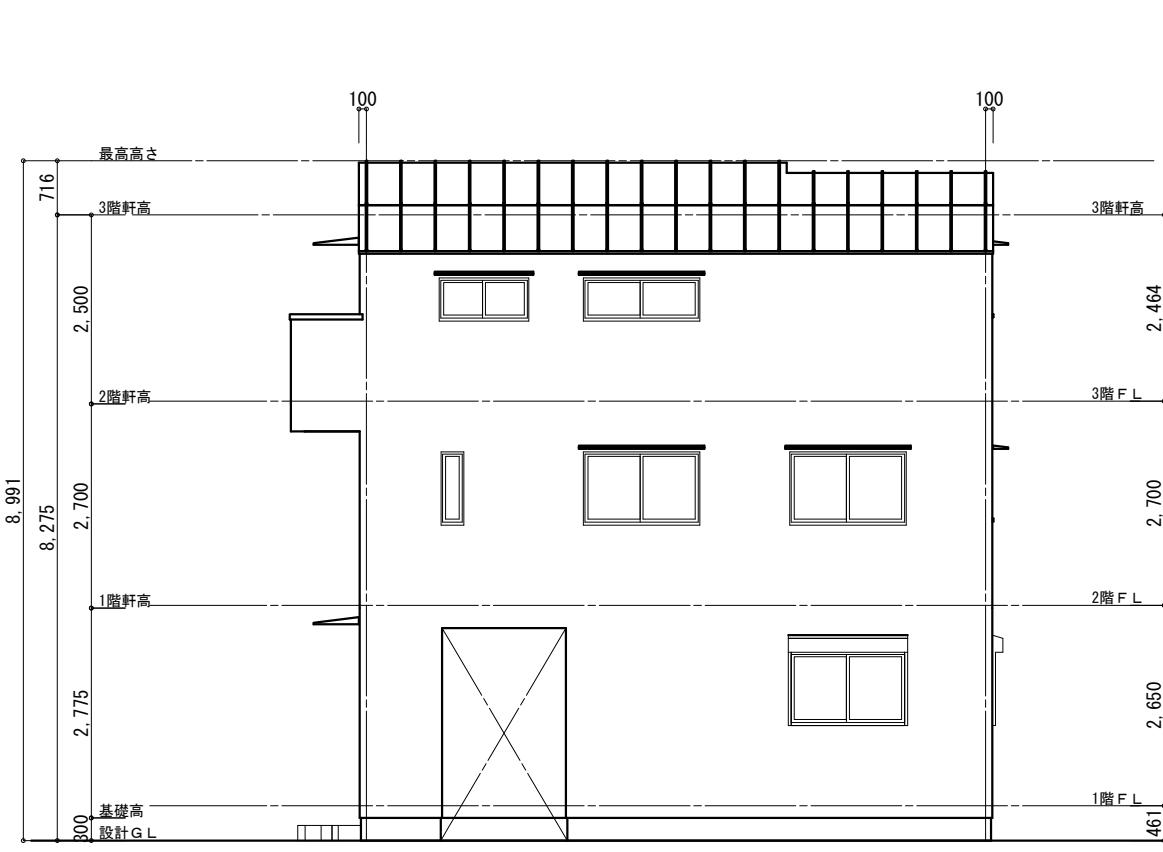


東側 立面図 S:1/100

■ 高度斜線①の検討 軒先高さ8,275+155-1,110 x 0.6=7,764 < 7,500+494 x 0.6=7,796. OK



北側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100

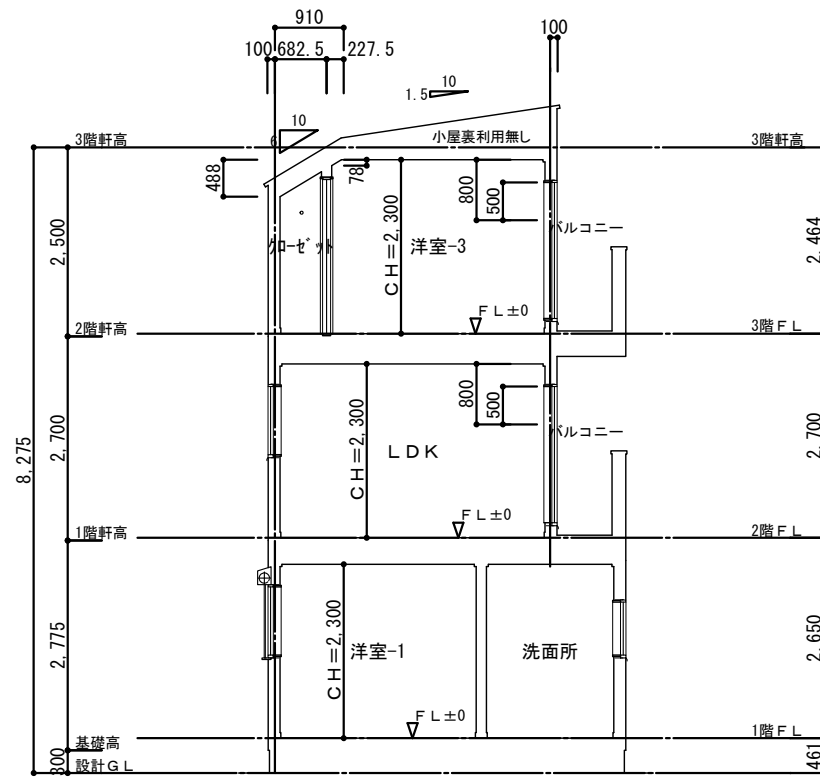
一級建築士第267729 杉村啓二

申請者名	株式会社セレクト様
申請場所	横浜市港北区新吉田2丁目

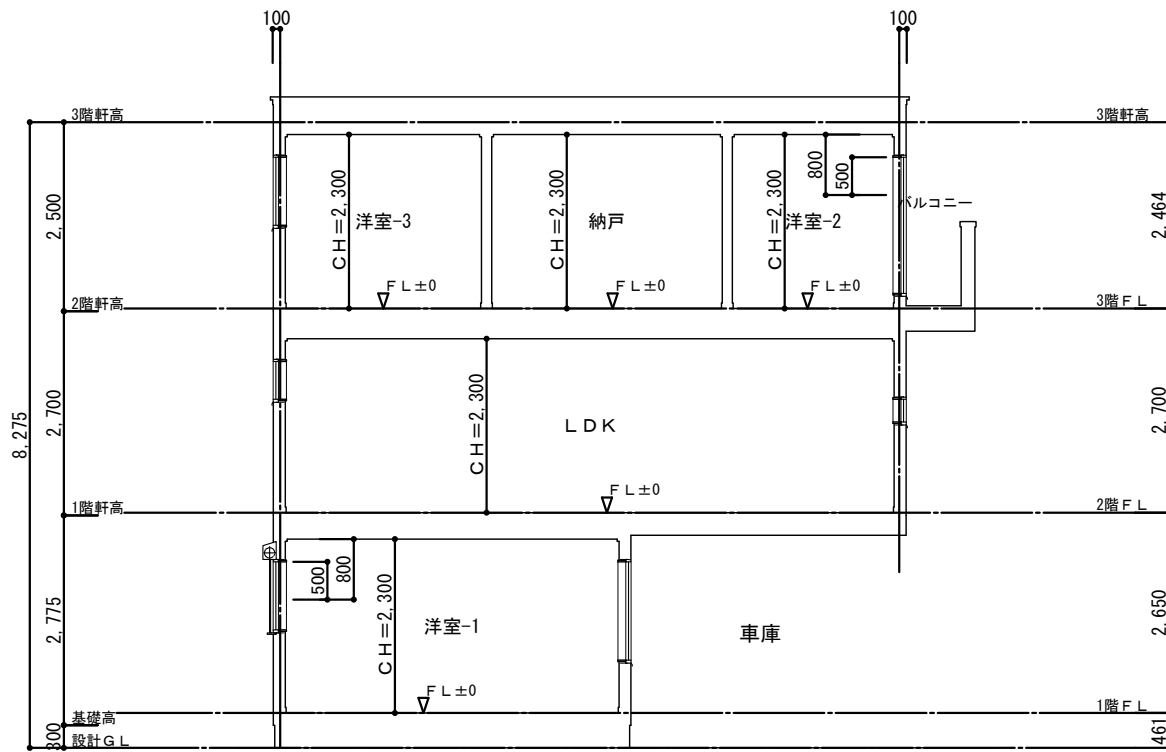
設計年月日	変更年月日	営業	設計	工事	承認
2023/03/01					


 Architecture Design Office
 株式会社 シダービレッジ
 一級建築士事務所登録 第 15880 号

工事名称	港北区新吉田東2丁目B号棟 工事設計図		図面番号	5
図面名	立面図	縮尺	1/100	



1面 断面図 S:1/100



2面 断面図 S:1/100

建築物の部分		通常火災に基づく加熱時間	構造方法	
壁	間仕切壁の両側	45分	石膏ボード t=15(国交告1358号)	
	外壁	45分	屋外側:窯業防火サイディング(ア)14mm(QF045BE-9226) 屋内側:石膏ボード t=15(国交告1358号)	
柱		45分	石膏ボード t=15(国交告1358号)	
床	下地が木材	45分	表側:厚さ30mm以上の木材 (国交告1358号)	
		45分	裏側又は直下の天井:強化石膏ボード t=15(国交告1358号)	
梁		45分	強化石膏ボード t=15(国交告1358号)	
屋根で不燃材料でふく(軒裏を除く)		30分	強化石膏ボード t=12.5以上(国交告1358号)	
軒裏(外壁で小屋裏等が隠れているものを除く)		延焼部分:45分、 延焼外部分:30分	屋外側:ケイ酸カルシウム板t14(準耐火 QF045RS-9122)	
階段	厚さ3.5cm未満の木材	段板	30分	表面:強化石膏ボード t=15(国交告1358号)
		けた	30分	外側:石膏ボード t=15(国交告1358号) 屋外側:窯業防火サイディング(ア)14mm(QF045BE-9226)

※壁内部・壁と床等の接合部の措置は告示第1358号によるファイヤーストップ材を設ける

一級建築士第267729 杉村啓二

申請者名	株式会社セレクト様	設計年月日	2022/12/19	変更年月日		営業	設計	工事	承認	 Architecture Design Office 株式会社 シダービレッジ 一級建築士事務所登録 第 15880 号	工事名称	港区新吉田東2丁目B号棟 工事設計図		図面番号	6
申請場所	横浜市港北区新吉田東2丁目	図面名	断面図	縮尺	1/100										